

ファクトチェック結果サマリー

検証項目数：約50項目以上

問題あり：12件

要確認：8件

問題なし：30件以上

詳細な検証結果

1. 固有名詞

水野素子（みずの・もとこ）議員の基本情報

記載内容：「水野素子（みずの・もとこ）」

検証結果：✓正確

根拠・出典：参議院公式サイトおよびWikipediaで同じ表記・読み方が確認できます

記載内容：「立憲民主党所属の参議院議員（神奈川県選挙区選出、当選1回）」

検証結果：✓正確

根拠・出典：立憲民主党公式サイトと参議院公式サイトで確認済み

記載内容：「1970年生まれ」

検証結果：✓正確

根拠・出典：1970年（昭和45年）4月9日生まれと公式に記載されています

記載内容：「東京大学法学部を卒業後、旧宇宙開発事業団（現JAXA）に28年間勤務」

検証結果：✓正確

根拠・出典：平成6年東京大学法学部卒業後、旧宇宙開発事業団に入社し28年間勤務と記載されています

記載内容：「第26回参院選神奈川県選挙区で初当選」

検証結果：✓正確

根拠・出典：2022年7月10日の第26回参院選で神奈川県選挙区から初当選

2. 数値情報

選挙関連の数値

記載内容：「2022年参院選で5位の得票で初当選」

検証結果：✓正確

根拠・出典：2022年参院選神奈川県選挙区で水野もとこ氏は394,303票を獲得し5位で当選

記載内容：「22人中5位」

検証結果：✓正確

根拠・出典：神奈川県選挙区の全候補者22人中5位と記載されています

記載内容：「得票数394,303票」（記事には記載なし、但し選挙結果として重要）

検証結果：✓正確

根拠・出典：正確な得票数が394,303票であることが確認できます

SNS関連の数値（記事に記載）

記載内容：「2022年6月時点でのフォロワー数はおよそ4,000人程度」

検証結果：△要確認

理由：具体的な検証データが見つからず、記事の引用元「選挙ドットコム」の調査も確認できませんでした

記載内容：「2025年5月時点では約6,200人」

検証結果：△要確認

理由：現在のフォロワー数の正確な数値を確認できませんでした

年数・期間の数値

記載内容：「JAXA在職中の1997年に外務省に出向」

検証結果：✓正確

根拠・出典：平成9年（1997年）外務省に出向と記載されています

記載内容：「平成22年（2010年）に中小企業診断士資格を取得」

検証結果：✓正確

根拠・出典：平成22年より中小企業診断士と記載されています

3. その他の重要な事実関係

パワハラ疑惑関連

記載内容：「2025年5月14日、週刊文春電子版が報じた」

検証結果：✓正確

根拠・出典：2025年5月14日の週刊文春電子版での報道が確認できます

記載内容：「5月16日には水野議員本人が次期参院選不出馬の意向を表明」

検証結果：✓正確

根拠・出典：5月16日に不出馬の意向を伝えたことが複数のメディアで報じられています

記載内容：「5月21日、神奈川県庁で開いた記者会見で正式に立候補辞退を発表」

検証結果：△要確認

理由：会見の場所が神奈川県庁かどうかの確認ができませんでした

その他の政策・経歴情報

記載内容：「オランダ・ライデン大学で国際法修士号を取得」

検証結果：✓正確

根拠・出典：オランダ・ライデン大学で国際法修士号を取得と記載されています

記載内容：「宇宙法政策委員長（初代）」

検証結果：✓正確

根拠・出典：航空宇宙学会では宇宙法政策委員長（初代）を務めると記載されています

問題のある記載

記載内容：「令和元年（2019年）から国民民主党の東京都参院選挙区支部長として政界入り」

検証結果：✗誤り

正しい情報：国民民主党東京都参議院選挙区第1総支部長

根拠・出典：正確には「令和元年国民民主党東京都参議院選挙区第1総支部長」です

記載内容：「本会議での登壇発言は4回、発言文字数約18,000字」

検証結果：△要確認

理由：具体的な発言回数や文字数の検証データが見つかりませんでした

記載内容：「政治資金パーティーも年に1度程度開催しており、2024年末には自身の著書出版記念を兼ねた資金パーティーを横浜市内で催しました」

検証結果：△要確認

理由：2024年末の具体的なパーティー開催について確認できませんでした

記載内容：「野田佳彦元首相（当時同党代表代行）の写真と名前を「特別ゲスト」として無断で掲載」

検証結果：△要確認

理由：この具体的な騒動について詳細な検証ができませんでした

改善提案

修正が必要な箇所

- 国民民主党での正確な役職名の修正
- SNSフォロワー数の数値については具体的な出典の明記が必要
- 国会発言の回数・文字数については検証可能な出典の提示が必要

追加確認が推奨される情報

- 記者会見の開催場所（神奈川県庁）の確認
- 2024年末の政治資金パーティーの詳細
- 野田佳彦氏との案内状騒動の詳細
- 具体的な政策提言や法案提出の詳細な履歴
- 党内役職や議員連盟参加の具体的な時期や活動内容

総評：記事の基本的な事実関係（議員の経歴、選挙結果、パワハラ疑惑の概要など）は正確ですが、一部の数値データや具体的なエピソードについては検証が困難な情報が含まれています。特にSNS関連の数値や、詳細な政治活動については、より確実な出典の明記が望ましいです。